

# 「5G（第5世代移動通信システム）が創る未来」セミナーを開催 ～ 5Gとは何か？ 何が変わるのか？ ～



総務省 移動通信課  
中川課長補佐

総務省北陸総合通信局（局長 濱島 秀夫）は平成30年2月23日（金）、石川県地場産業振興センターにおいて、北陸情報通信協議会（会長 久和 進 北陸経済連合会会長）との共催、北陸経済連合会（会長 久和 進）、ICT研究開発機能連携推進会議（会長 細野 昭雄 株式会社アイ・オー・データ機器代表取締役会長）の後援により、「5G（第5世代移動通信システム）が創る未来」セミナーを開催し、ICT関連企業など約170名が参加しました。

はじめに、総務省総合通信基盤局電波部移動通信課の中川拓哉課長補佐が「5G（第5世代移動通信システム）で生活が変わる～5G実現に向けた政策～」と題して、2020年に5Gで実現するワイヤレスがスーパーインフラとして私たちの生活を変えていき、2040年の社会構造と課題をどのように解決し、生産性を向上させていくべきかを説明しました。

続いて、総務省総合通信基盤局電波部電波環境課の平野友貴課長補佐が「5G等の導入に関わる生体電磁環境対策の取組」と題して、5Gにおいて使用が想定されているミリ波等の周波数帯の電波防護指針の在り方や総務省の「先進的な無線システムに関するワーキンググループ」における検討内容を説明しました。

最後に、株式会社NTTドコモ先進技術研究所5G推進室の中村武宏室長が「5Gが切り開く未来の展望～パートナーの強みを融合させた世界～」と題して、5Gで想定されるサービスをイメージし、多様な企業をパートナーとして取り組んでいるコネクティッドカーや建設機械の高精度な遠隔操作、人型ロボットなどの実証実験の結果を、動画を交えて説明しました。

参加者からは、「今後、5Gの基地局を設置する工事が大幅に増えるのではないか」、「5Gで使用する電波の反射はどのように対策するのか」などの質問があり、5Gに対する関心の高さがうかがえました。



総務省 電波環境課  
平野課長補佐



株式会社NTTドコモ  
先進技術研究所5G推進室  
中村室長



セミナーの様様

お問い合わせ先 無線通信部企画調整課  
076-233-4470